

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	1年	1単位	選択必修
担当教員			
井上 由起子			
添付ファイル			
講義概要	<p>教員が作成したケースや院生が提出した事前課題を題材に、チームの場面や力学や対立を疑似体験する。その後、ディスカッションを行い、その背景にある普遍的な理論や要点を理解する。テーマ毎にこれを繰り返し行い、理論と実践を行き来し、チームを円滑に運営する力とそれを他者に分かりやすく伝える方法を身につける。</p>		
各回の進行予定	<p>第1回 チームとは何か チームの種類、チームの定義、タックマンのチームの生成過程 第2回 学習するチーム 福祉分野の特性とチームの型、学習するチーム、ケース① 第3回 チームアセスメント チームをアセスメントするフレーム、ウェストのチームアセスメント 第4回 チームリーダーシップ チームアセスメント、チームへの介入、チームリーダーシップ、ケース② 第5回 チームメンバー チームメンバーの特性、ベルビンの役割理論、心理的安全性 第6回 居住系サービスと訪問系サービスのチームマネジメント 実践場、職務環境、SECIモデル、ケース③ 第7回 コンフリクトマネジメント① 多職種連携におけるコンフリクト、コンフリクトの分類方法 第8回 コンフリクトマネジメント② 二重関心モデル、ケース④</p> <p>※受講生の構成によって内容を適宜変更します</p>		
講義のねらいと到達目標	<p>【講義のねらい】 チーム生成過程、チーム診断、役割理論、コンフリクトなどチームに関する理論を学びつつ、福祉分野におけるチームの特性を理解し、チームを円滑に運営する力を身につける。</p> <p>【到達目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チームに関する基礎理論を理解する。 ・チームの行動や力学を他者に分かりやすく説明できる。 ・自らのチーム運営の特徴や課題を理論に照らして説明し、自己覚知を深める。 		
指定教科書(テキスト)	特に定めない		
参考文献・関連URL等	<p>井上由起子・鶴岡浩樹・宮島渡ほか、介護・福祉リーダーのためのチームマネジメント、中央法規、2019 マイケル・A・ウェスト、チームワークの心理学、東京大学出版会、2014 エイミー・C・エドモントン、チームが機能するとはどういうことか、英治出版、2014 エイミー・C・エドモントン、恐れのない組織、英治出版、2021</p>		
出欠確認方法	教員による目視ならびにリアクションペーパーにて確認する。3回以上欠席した者の単位認定はできない。		
成績評価の方法	評価は到達目標の達成状況を踏まえて行う。リアクションペーパー内容(40点)、事前課題(40点)、授業への参加姿勢(10点)、知識定着テスト(10点)を総合して評価する。		
成績評価基準の内容	60点以上を可とし、60点未満の場合は不可とする。		
事前・事後学習のためのアドバイス	事前課題は授業開始の一週間前にポータルサイトにアップする。		
他の科目との関連、教育課程の中での位置づけ、キーワード			
ベンチマーク	<p>この科目で獲得を目指すディプロマ・ポリシーについて次のように優先順位を位置づけています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ア 福祉実践とその現場の創造的な発展に必要な基本的な知識を修得した者 2. イ 理論と実践の両面にわたる能力を備えている者 3. ウ 価値を基盤とした職業的倫理を深く理解した実践的な専門的職業人である者 		